レクサス LS460

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

＊説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関しての注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

＊本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

1430

シートカバー装着前に必ずお読みください

■ 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品･交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品･交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。

■ 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。

■ 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。

■ 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。

■ 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告　サイドエアバッグについて

■ 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関しての注意事項

■ 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。

■ 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化･変形･変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。

■ 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シート カバー装着時の注意事項

■ 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。

■ シートカバー（スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクション）の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。

■ 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま）にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。

■ フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際（シートカバーを取り外した際）にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。

■ 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。

■ 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。

■ 取り付け時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時におきた車輌への損傷、車輌の不具合、人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。
その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。

②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。

③シートカバーをしっかり入れ込むことができたら、ビニールを引っ張り取り外します。

④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地ののびを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。

⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
（車種により取付方法が異なります。）

⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

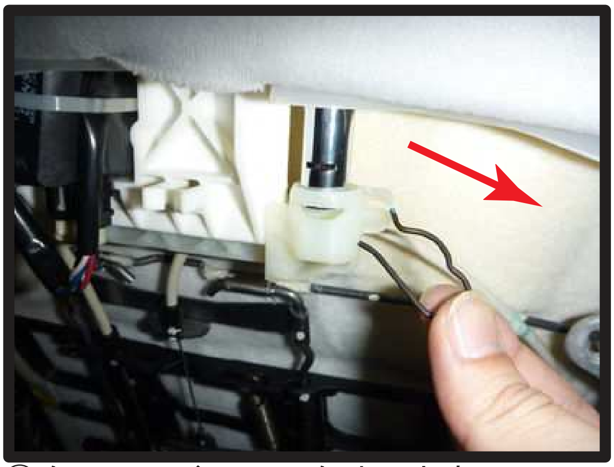
１列目座面

①最初に背もたれバックボードを外します。背面下から座面裏に繋がっている生地を外します。

②バックボード下のネジを外します。（左右２箇所）

③バックボードは下側を開いた後、全体を下にずらして外します。

④バックボードを外した状態です。配線等に注意して作業を行って下さい。



⑤次にヘッドレストを外します。ヘッドレストの軸がピンで固定されています。
外側に引き抜くとヘッドレストが外れます。（左右２箇所）

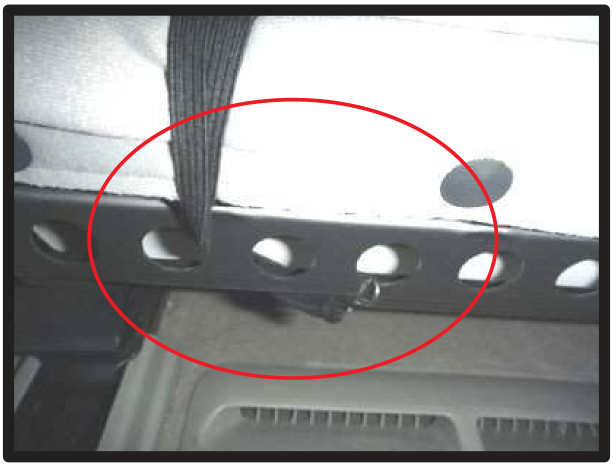
⑥ヘッドレストを外した状態です。ヘッドレストは背もたれカバー取り付け時に戻します。

⑦座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。

⑧背もたれと座面の間に生地を入れ込みます。

⑨入れ込んだ生地を背面から引き出します。

⑩引き出した生地に付いているゴムに付属のＳ字フックを取り付けます。



⑪ゴムを座面下側の穴に通してＳ字フックで固定します。

⑫シート本体とプラスチックカバーの間に生地を入れ込みます。

１列目座面続き

⑬シート前側も同様に生地を入れ込みます。

⑭カバー内側に付いているゴムはＳ字フックでシート本体下側の金属部分に固定します。

⑮カバーのラインを整えます。１列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

１列目背もたれ

①ヘッドレストの穴位置を合わせてカバーをかぶせます。

②ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地の伸びを利用して横から潜り込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。

③背もたれと座面の間に生地を入れ込みます。

④入れ込んだ生地を背面から引き出します。

⑤引き出した生地に付いているマジックテープを金属部分に巻きつけて固定します。

⑥カバー両端に付いているヒモを後ろ側で固定します。
片側のヒモで輪を作り、反対側のヒモを通して絞り込み固定します。

⑦固定した状態です。

⑧カバーのラインを整えます。
ヘッドレストバックボードを元に戻して、１列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

※バックボードを戻す前にヘッドレストにカバーを取り付け、外した時と逆の手順で固定して下さい。

１列目背もたれ

助手席スイッチ

⑨助手席スイッチ部分を加工します。
プラスチックパーツよりも内側に印を付け、生地を切ります。この時、シート本体を傷つけないよう、ご注意下さい。

⑩プラスチックパーツに生地を入れ込みます。

⑪スイッチ部分の完成です。
（助手席のみ）

２列目座面

①座面の前側を持ち上げるように引き上げて取り外します。
シートを外す時に車体を傷つけないよう慎重に作業をして下さい。

②車体とシートを固定しているフックです。（シート側に３箇所）

③車体とシートを固定している台座です。（車体側に３箇所）

④座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。

⑤カバーの加工穴から５ページ②の固定フック部分を取り出します。

⑥カバーに付いているヒモを後ろ側で固定します。
カバー前後に付いているゴムはゴム同士をＳ字フックで固定します。

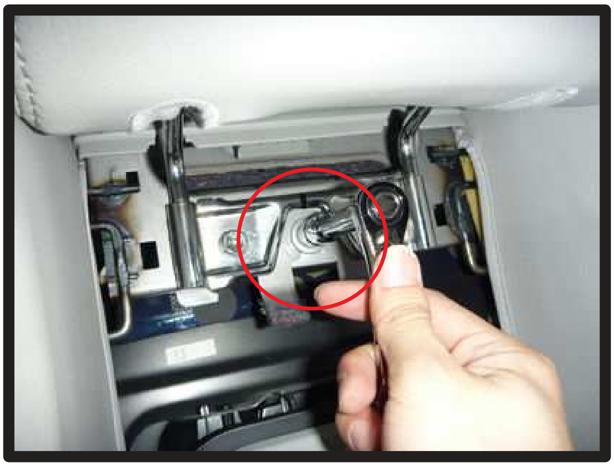
⑦カバーのラインを整えます。
２列目座面の完成です。
背もたれ取り付け後に座面を車体に戻します。

２列目背もたれ

①２列目背もたれを外します。下側にあるボルトを、ラチェット等を使用し取り外します。

②ボルトの位置は赤○（４箇所）です。

③アームレスト裏にあるプラスチックカバーを引き出して外します。



④中にあるナットをラチェット等を使用し取り外します。

⑤背もたれを上側に持ち上げて外します。シートを外す時に車体を傷つけないよう慎重に作業をして下さい。

⑥肩口にあるシートベルト台座をドライバーで外します。（左右２箇所）

⑦アームレストを外します。
裏のナットをラチェット等で取り外します。

⑧カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。

⑨カバーの加工穴から金属部分を取り出します。

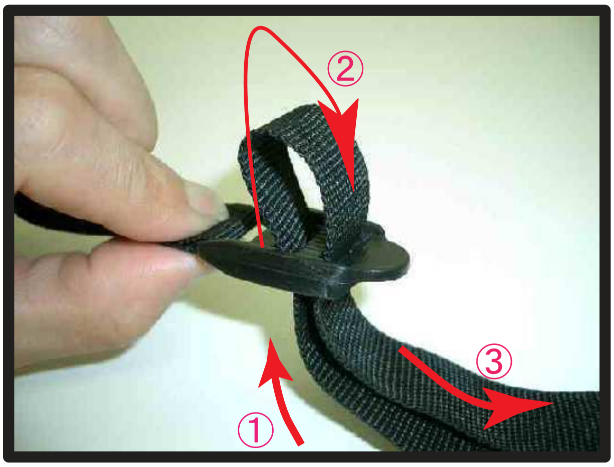
⑩肩口を包み込むようにカバーをかぶせます。

⑪カバー上側に付いているゴムは金属部分に引っかけます。

⑫ヘッドレストの台座を１列目と同様に取り出します。

２列目背もたれ続き

⑬左右のベルトを固定します。



⑭ベルトは図のように真中の穴に通して、右端の穴に通します。
ベルトを引いて固定します。強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意下さい。

⑮カバーのラインを整えます。２列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。
車体に戻すのは、アームレスト取り付け後に行います。

１列目アームレスト

①アームレストを開いて、カバーを前側からかぶせます。

②後ろ側まで包み込みます。

③カバーのラインを整えます。１列目アームレストの完成です。
※生地の厚みがありますので、アームレストを閉じる際、後ろ側から押して固定して下さい。

２列目アームレスト

①アームレストのヒンジを外します。
ネジをドライバーで外します。

②反対側はヒンジを浮かせると外れます。

③カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。

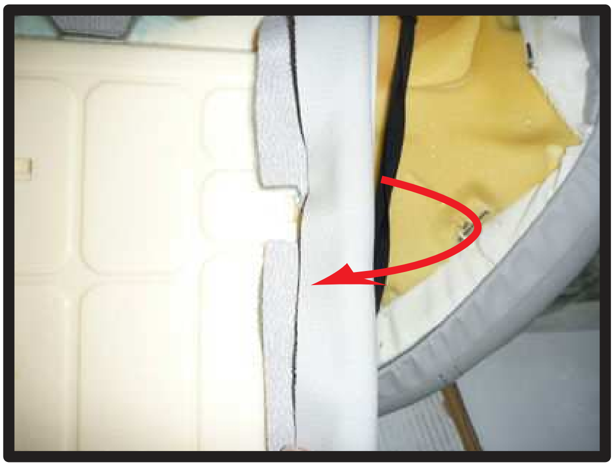
④後ろ側まで包み込みます。

⑤上フタを開いて、中にあるネジをドライバーで外します。

⑥側面の生地をプラスチックの隙間に入れ込みます。

２列目アームレスト続き

⑦前側の生地は入れ込みません。
（赤線部分）



⑩側面の生地を裏側まで巻き込み両面テープ等で固定します。

⑧上フタのプラスチックパーツを外します。
ネジをドライバーで外します。ツメで固定されているので、ヘラ等で外します。（各４箇所）

⑪前側の生地も内側まで巻き込み固定します。

⑨カバー取り付けにはアームレストに両面テープ等を付けて作業すると、より強固に固定できます。

⑫生地にシワが入りますので、少し切り目を入れます。
切り過ぎないようご注意下さい。

⑬裏フタを元に戻します。

⑭ヒンジ側に付いている生地は純正生
地の上に重ねて置きます。
※固定はしません。

⑮カバーのラインを整えます。２列目
アームレストの完成です。
背もたれに戻します。

１列目ヘッドレスト

①前側からカバーをかぶせます。

②ヘッドレストの分割部分に生地を入
れ込みます。

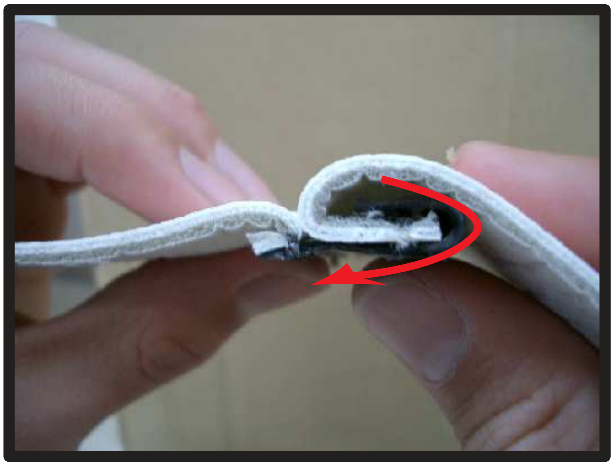
③シートに戻して、１列目ヘッドレス
トの完成です。
固定用のピンを取り付け、バックボ
ードを戻します。

２列目ヘッドレスト

①前側からカバーをかぶせます。
縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。

②少しずつカバーをずらしながらかぶせます。
前側をしっかりと入れ込み、後ろ側まで、かぶせます。

③カバーはプラフックで固定します。
（固定方法は④を参照）



④平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意下さい。（写真断面図）

⑤中央のヘッドレストにカバーをかぶせます。

⑥プラフックで固定します。

完成写真

⑦サイドのボタンを生地の加工穴から
取り出します。

１列目

⑧ヘッドレストを背もたれに戻して２
列目ヘッドレストの完成です。
ヘッドレストとアームレストを背も
たれに戻した後、車体に取り付けま
す。
背もたれを元に戻した後、座面を取
り付けます。

２列目

After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証･単品パーツ販売･生地の販売

1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ･ブロス クラッツィオ
ブロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。

2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
（巾135cm･メーター単位での販売となります）
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文･お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

･･･＞ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ
エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合
40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。
このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。

本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから（クリーナーの説明書に従ってください）、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠ ご注意
本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。

PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス（布）で乾拭きしてください。

Clazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN INTERNATIONAL

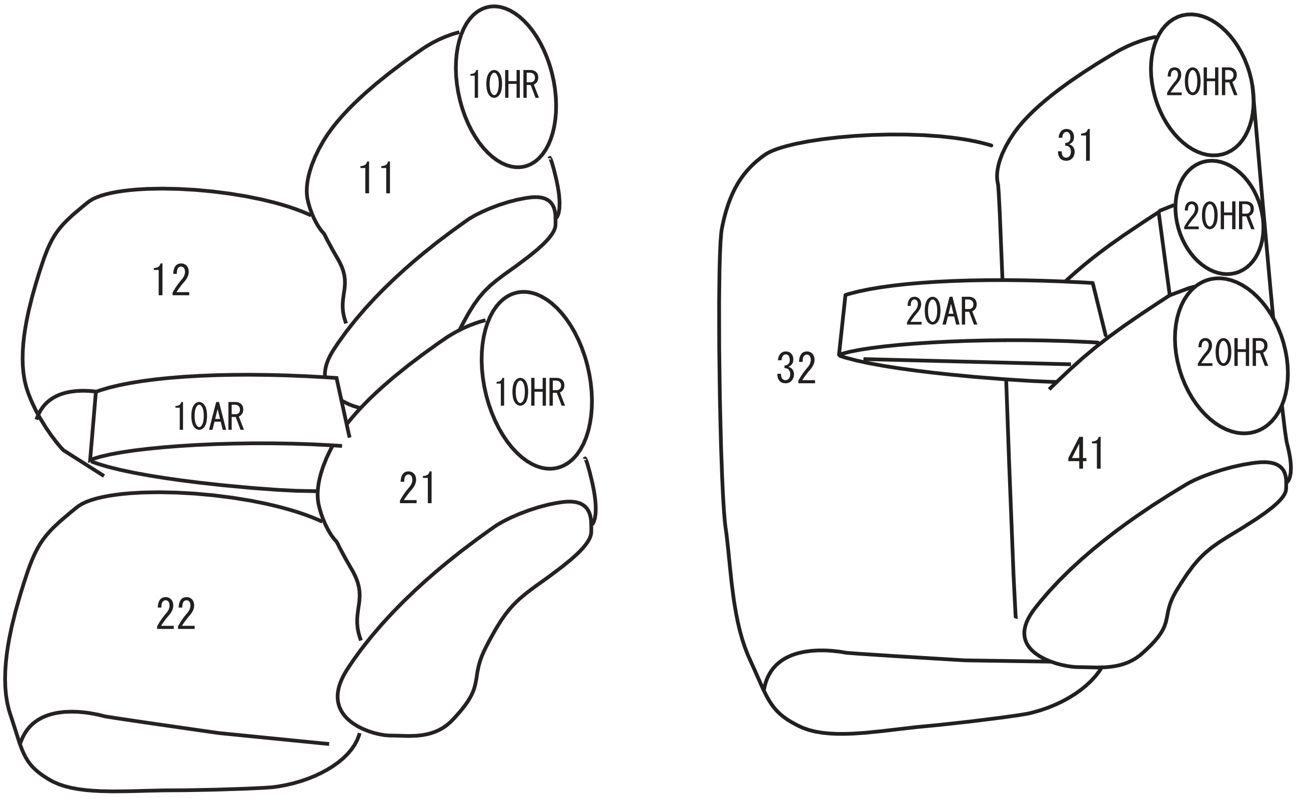
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

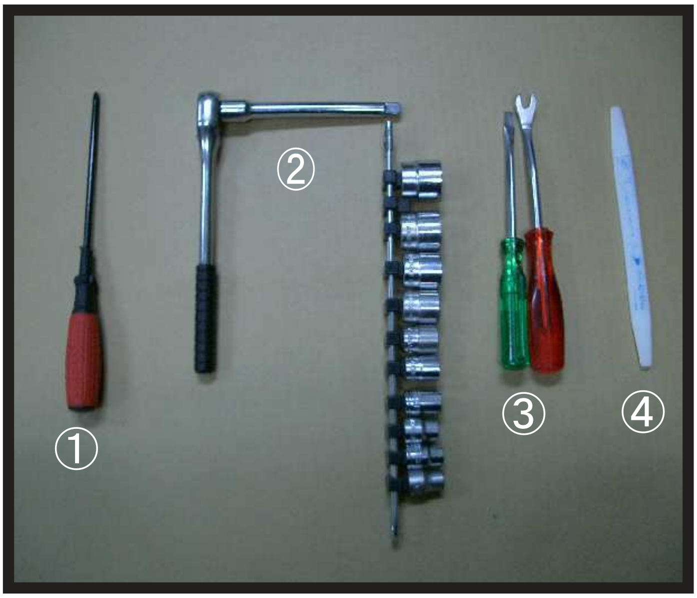
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

①＋ドライバー
②ソケットレンチセット
③－ドライバーまたは内張り外し
④ヘラ

*この車種では、①、②、④の工具を使用します。
*この車種では、③の工具は使用しません。

株式会社　イレブンインターナショナル
〒580-0016　大阪府松原市上田８丁目１５番１２号　TEL　072-330-8000 / FAX　072-330-8816
この度は当社商品を御購入いただき誠に有り難うございます。
取付の際は本書をよくお読みの上、十分な注意を払って慎重に取り付けましょう。